人民死守の
90余日

人民死守の
90余日

チュチェ111(2022)年9月

世界的な保健医療危機の中でも2年余りの期間、安定した防疫形勢を維持してきた朝鮮に悪性ウイルスが入るという国家最重大の非常事件が発生した。

朝鮮は国に現れた防疫危機状況に対処してチュチェ111(2022)年5月12日、国家防疫活動を最大非常防疫システムに移行させ、それから90余日にして国内に入った悪性ウイルスを完全に撲滅し、安定と平穏を回復した。

この日々、敬愛する金正恩総書記は連日重要な党会議を開き、人民的かつ科学的な防疫対策と方法を自ら提示し、防疫大戦を陣頭で指揮した。

金正恩総書記は、当面の防疫危機状況に即して国家防疫活動を最大非常防疫システムに移行させるようにし、全国の発熱者に対する医薬品の提供や住民の生活保障などに至るまであらゆる対策を講じただけでなく、いかなる保健医療危機に見舞われても人民に十分な防疫環境を提供できる国家防疫能力の建設を同時に推し進めるための課題を明示した。

そうして全国に防疫システムと紀綱が確立し、正確な防疫政策が実施され、人民は国家の措置を無条件に受け入れ、党の周りに固く団結して立ち上がった。

金正恩総書記は防疫大戦を導く日々、ある早朝には自ら家庭で用意した常備医薬品を困っている世帯に贈ってほしいと提起し、ある深夜には朝鮮労働党中央委員会政治局協議会を終えたその足で、悪性伝染病に感染する危険のある首都の薬局を訪ねて医薬品の供給実態を確かめるなど、人民愛の道を歩み続けた。

指導者と人民が運命を共にした90余日間は、いかなる厳しい災難も、愛情によってつながれ、思想と意志によって団結した指導者と人民を絶対に侵すことができないという真理を刻み付けた日々であった。

2020年1月末

世界的な新型コロナウイルスの急速な伝播に対処し、朝鮮で衛生防疫システムを国家非常防疫システムに転換してから2年3カ月の間は平穏な日々が流れた。

2022年5月

朝鮮にステルスオミクロン変異ウイルスが入るという国家最重大非常事件が発生し、国家防疫活動は最大非常防疫システムに移行した。



朝鮮労働党中央委員会第8期第8回政治局会議



当面の防疫危機状況に即して国家防疫活動を最大非常防疫システムに移行させるという朝鮮労働党中央委員会政治局の決定書を採択

金正恩総書記はチュチェ111(2022)年5月12日、朝鮮労働党中央委員会第8期第8回政治局会議を司会した。

政治局は、わが国が直面した防疫危機状況に対処するための問題を討議し、2020年2月から2年3カ月にわたってしっかり守ってきた非常防疫戦線に破裂口が生じた国家最重大非常事件が発生した状況下で、国家防疫システムを最大非常防疫システムに移行させる必要があると認めた。



われわれの信念と意志、団結によって

金正恩総書記は会議を締めくくりながら、非常防疫活動で堅持すべき原則と課題を提示した。

総書記は、今われわれにとって悪性ウイルスよりもっと危険な敵は非科学的な恐怖と信念不足、意志薄弱だとし、われわれには党と政府、人民が一致団結した強い組織力があり、長期化している非常防疫闘争の過程に培養され、強化された人々の高い政治的意識と高度の自覚があるため、直面した突発事態を必ず打開し、非常防疫活動で勝利を勝ち取るであろうと確言した。

総書記は、全ての人民と人民軍将兵が固い信念を持ち、偉大な力を倍加させて防疫大戦を成功裏に収束し、われわれの信念と意志、団結によってわれわれ自身の貴重な生命と生活と未来をあくまで守ろうと熱烈に呼び掛けた。



金正恩総書記は国家非常防疫司令部を訪ね、全国的な非常防疫状況を把握した

金正恩総書記が防疫戦争を勝利に主導していく党中央の決心と意志、戦略・戦術を明示



防疫危機状況に対処して国家防疫活動を

最大非常防疫システムに移行

全人民的な防疫大戦の開始



全国の各市・郡で当該地域を徹底的に封鎖し、活動単位、生産単位、生活単位別に隔絶された状況下で活動と生産を行い、悪性ウイルスの伝播空間を遮断するための取り組みが進められた。

道・市・郡の封鎖、
活動単位、生産単位、
生活単位別に隔絶





全住民に対する厳格な検病・検診












悪性伝染病の伝播根源を遮断・消滅するための消毒活動の強化





朝鮮労働党中央委員会政治局協議会

最大非常防疫システムの要求に即して緊急解除する備蓄医薬品を迅速に供給するための問題を集中的に討議



金正恩総書記が家庭で用意した常備医薬品を困っている世帯に贈ってほしいと本部党委員会に提起

金正恩総書記は協議会で、わが党中央が歴史の試練の前で今一度自己の指導的役割を検証される時が来たとし、われわれは何に必要な人々なのか、われわれは誰のために生命までささげて闘うのかをより深く自覚する時である、わが党は自己の重大な責務を果敢に果たすであろうし、限りない忠実性と献身をもって祖国の安全と人民の安寧に全面的に責任を持つであろうと、防疫戦で必ず勝利を成し遂げる決意と意志を重ねて表明した。

総書記は常に人民と運命を共にする決意と、一日も早く全ての家庭に平穏と笑顔が訪れることを祈願する気持ちをこめて家庭で用意した常備医薬品を本部党委員会に納めるとし、それを困っている世帯に贈ってほしいと提起した。



金正恩総書記が自ら家庭で用意して贈った常備医薬品が黄海南道の困っている世帯に伝えられた











国家備蓄医薬品の緊急解除、全国に迅速に供給







全国の薬局が
24時間サービス態勢に転換











伝染病の予防と治療に必要な常識の宣伝







マスメディアを通じた集中的な宣伝攻勢









2022年5月15日

悪性ウイルスが全国的規模で爆発的に伝播・拡大
この１日間に全国的に39万人余の発熱者が発生
特に平壌市の防疫形勢が最も危険

朝鮮労働党中央委員会政治局協議会



金正恩総書記が、人民軍軍医部門の強力な力量を投入して平壌市内の医薬品供給活動を早急に安定させるという朝鮮労働党中央軍事委員会の特別命令を下達





金正恩総書記が、国の防疫形勢に対する詳細な分析に基づいて防疫政策をより効率的に実施するための方法的問題を討議し、当面の闘争方向と目標を提示

金正恩総書記は党中央委員会政治局協議会が終わった後、平壌市内の薬局を訪ねて医薬品の供給実態を把握した





　チュチェ111(2022)年5月15日、金正恩総書記は党中央委員会政治局協議会を終えたその足で大同江区域にある薬局を訪ね、医薬品の供給及び販売状況をつぶさに確かめた。
　そして医薬品供給システムの盲点を正し、医薬品の運搬に関する強力な実行対策を立てるよう重ねて強調した。





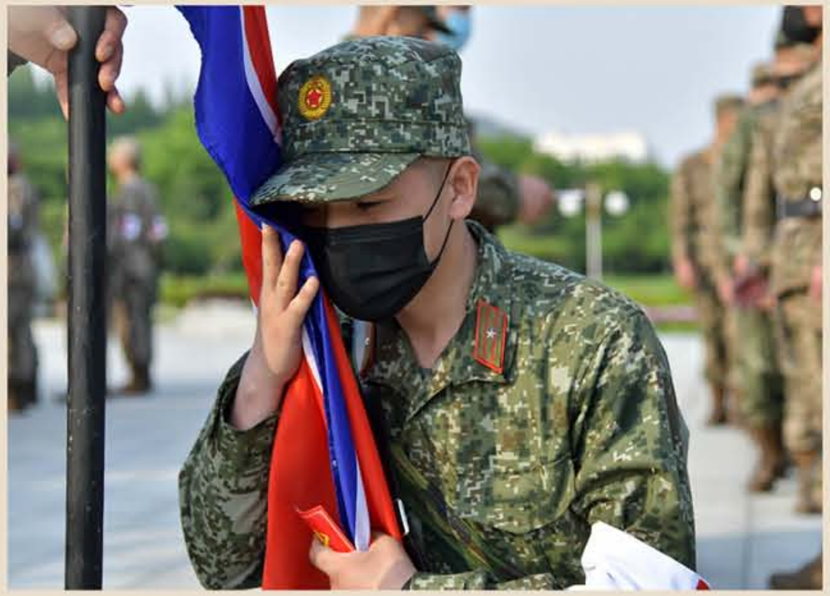
党中央の特別命令により、首都の医薬品保障戦闘に朝鮮人民軍軍医部門の強力な力量が

緊急投入





















朝鮮労働党中央委員会政治局常務委員会会議





金正恩総書記が、人民生活分野を安定させるために倍加の努力を傾注することについて強調

会議では防疫危機形勢を分析し、当面の防疫政策の実施と最大非常防疫状況下での党及び国家政策の実行方向についての研究討議を行った。

金正恩総書記は会議で、党と国家の防疫政策の実行に関する重要な結語を述べた。

総書記は、人民生活分野を安定させるために倍加の努力を傾注することについて指摘しながら、人民の生活保障と生活物資の供給をより綿密に行い、住民の治療需要と治療条件を最大限に保障するために各方面から努力することについて強調した。

すべての世帯に食糧や
生活必需品を前進供給





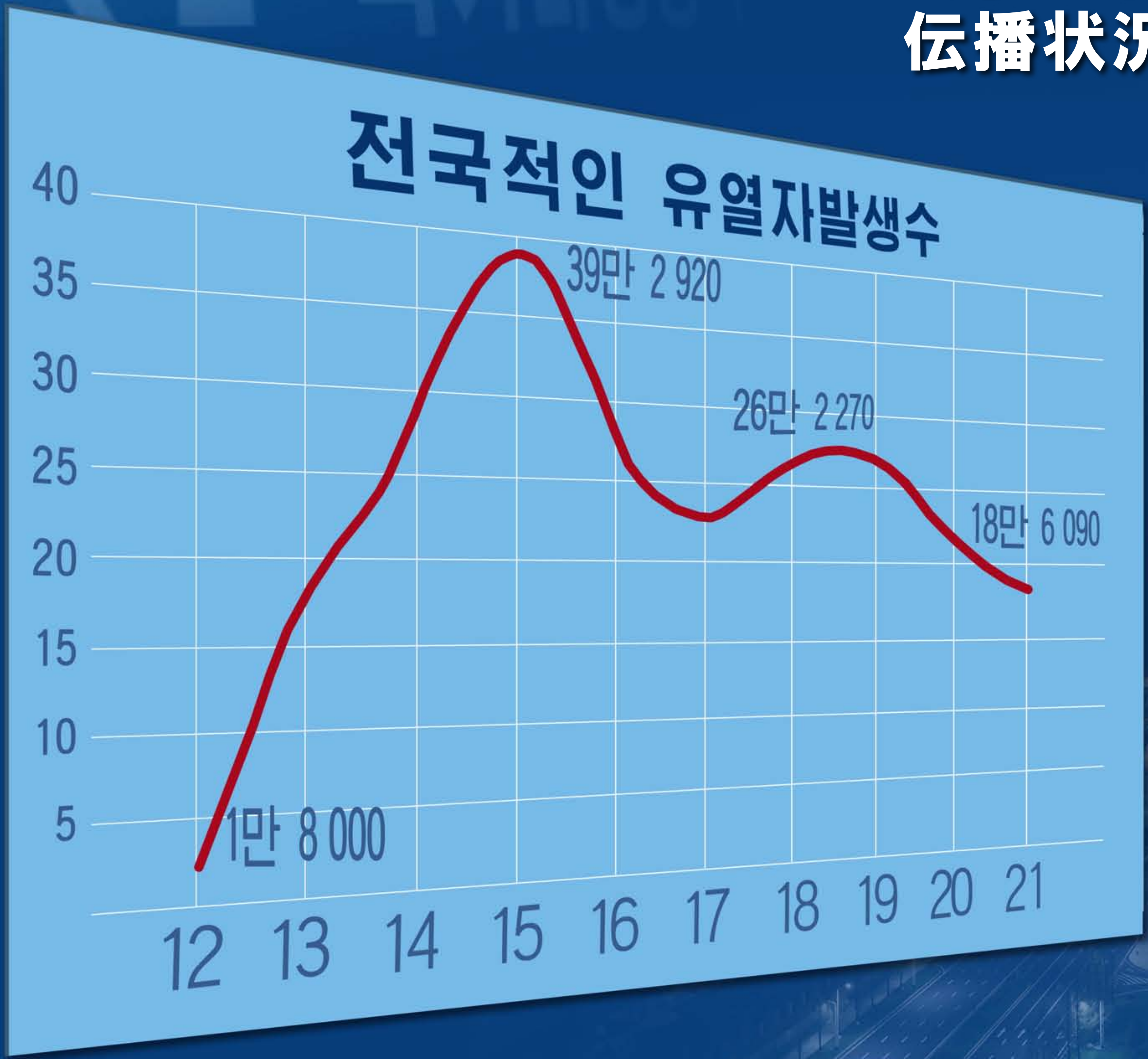












5月21日現在、全般的な伝染病伝播状況を安定的に抑制・管理

1日間の発熱者数は、最大値を記録した5月15日からほぼ1週間後の5月21日には

半分以下に減少

朝鮮労働党中央委員会政治局協議会

金正恩総書記が、防疫戦線全般で引き続き勝勢を堅持するとともに、経済全般を活性化するために各方面から対策を講じることについて強調

協議会では、国の全般的な伝染病の伝播が安定的に抑制・管理されている状況下で、党と国家の防疫政策をより効率的に操縦・実施する問題が討議された。

金正恩総書記は、防疫政策を形勢に即して不断に機動的に調整・最適化し、それに合わせて国家の戦略と戦術を立てることによって、防疫戦線全般で引き続き勝勢を堅持するとともに、経済全般を活性化するために各方面から対策を講じることについて強調したのをはじめいろいろな課題を提示した。





国家防疫システムが最大非常防疫システムに移行した後も
経済部門では生産と建設が力強く推進された

















인민을위하여복무함
528·07001


조국과 인민을 위하여 복무함!





朝鮮労働党中央委員会政治局協議会



伝染病の伝播状況が安定している形勢に即して、防疫の規定と指針を効率的かつ迅速に操縦・実施する問題を審議

チュチェ111(2022)年5月29日、金正恩総書記が朝鮮労働党中央委員会政治局協議会を指導した。

政治局は、最初の発病地と伝播ルートに関する国家的な研究・解明の結果を聴取し、当該問題を討議した。

そして、全国で伝染病の伝播状況が統制・改善されていることについて肯定的に評価し、防疫初期に築いた経験を一層強固にするとともに、防疫戦況を引き続き安定・向上させるための問題を討議した。

また、伝染病の伝播状況が安定している形勢に即して、防疫の規定と指針を効率的かつ迅速に操縦・実施するための問題を審議した。

防疫安定を回復するための積極的な取り組み





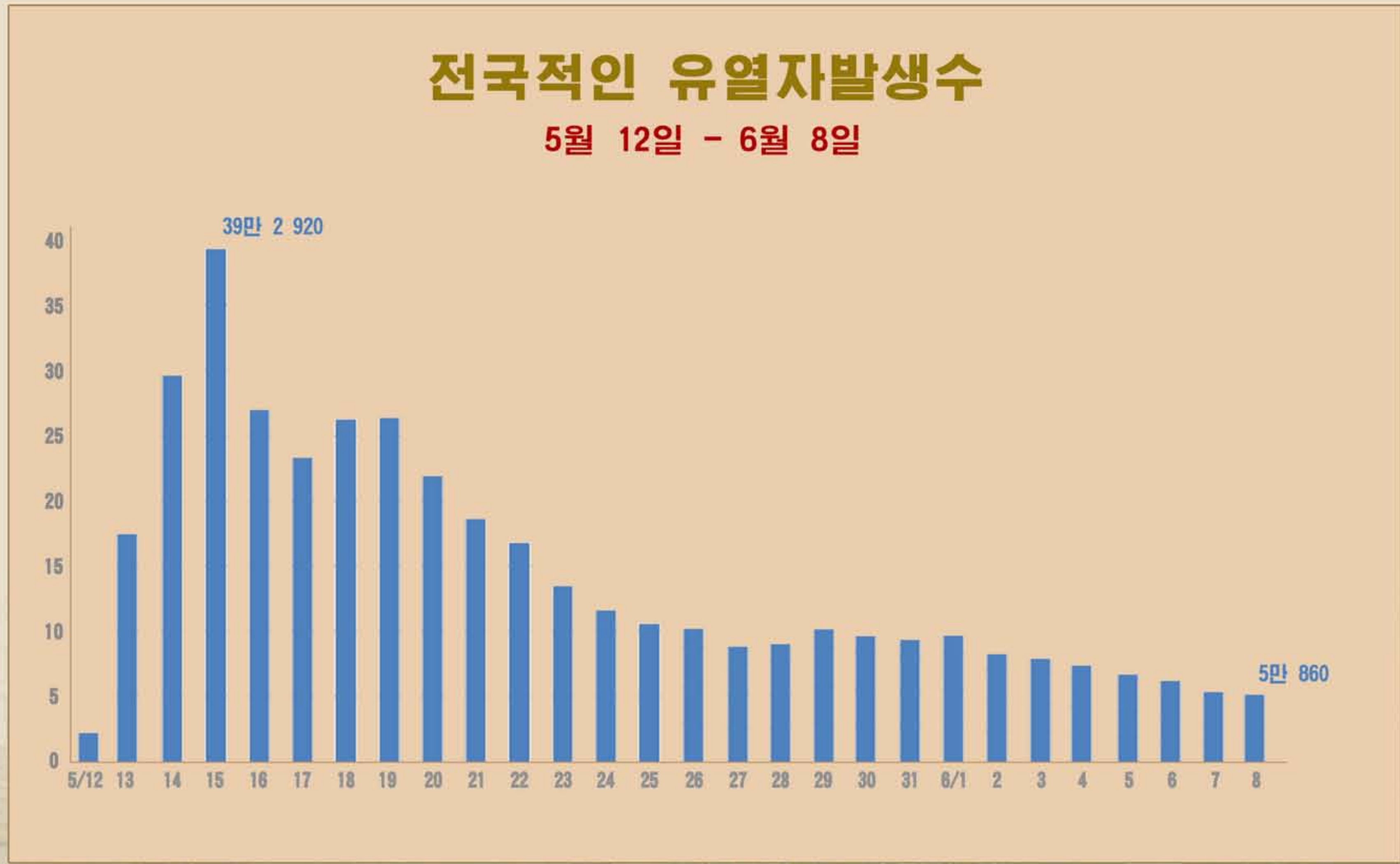




6月8日現在、伝染病の伝播状況を安定的に維持











金正恩総書記が、悪性伝染病危機を最終的に解消して安定を回復し、国家の防疫能力、危機対応能力の建設を力強く推し進めるための戦略・戦術的な方略を明示

チュチェ111(2022)年6月8日から10日にかけて、朝鮮労働党中央委員会第8期第5回拡大総会が行われた。

会議では、「現段階における非常防疫状況管理と国家防疫能力建設のための課題について」が第三の議題として討議された。

金正恩総書記は第三議題に関する報告で、悪性伝染病危機を最終的に解消して安定を回復し、国家の防疫能力、危機対応能力の建設を力強く推し進めるための戦略・戦術的な方略を明示した。

会議では、第三議題に関する決定書「国家防疫能力を一段と強化するための決定的対策を講じることについて」が全会一致で採択された。





金正恩総書記が家庭で用意した医薬品を朝鮮労働党黄海南道海州市委員会に送った

金正恩総書記は、黄海南道海州市で急性腸内性伝染病が発生したことと関連して、6月15日、家庭で用意した医薬品を本部党委員会に渡しながら、支援医薬品を海州市党委員会に送り届け、市党委員会が伝染病を患っている対象世帯をつぶさに掌握し医薬品をいち早く手渡して、治療に少しでも役立ててもらいたいと頼んだ。

総書記は、急性腸内性伝染病の感染が疑われる人々に対する隔離対策を手抜かりなく立てて伝染ルートを徹底的に遮断し、疫学調査と科学的な検査法で確実な診断をし、発病地域に対する消毒をより強く行うとともに、当該地域の保健医療機関が真心を込めて患者に対する集中治療に力を入れて、伝染病を一日も早く根絶することについて強調した。









金正恩総書記が家庭で用意して贈った薬品を受け取る
黄海南道の海州市民たち

より美しく開花した徳と情





最大非常防疫期間、他人の痛みを自分の痛みと見なし、互いに支え合い、愛情を分かち合う美風がどの地域、どの村、どの単位でも数え切れないほど発揮された。

















毎日、7万1200余人の保健医療従事者と
114万8000余人の衛生熱誠者が
伝染病の治療戦闘に参加

各地の医療従事者養成機関の教員や学生が
検病・検診と衛生宣伝活動に参加



最も困難なときに より強まった軍民大団結

首都の薬局に派遣された軍人たちの受けた命令は、薬品の運搬と供給を安定させることであったが、彼らは人民の生命守護と健康保護のために全てを尽くした。

高熱にうなされながらも人民に供給すべき薬には一粒も手をつけず、薬局に訪ねてくる人だけでなく患者たちを訪ね回りながら薬品の供給や治療を行い、危急の患者の蘇生をはかって自分の血を輸血し、永遠に再起不能とされていた少女を治療して大地を闊歩できるようにしたことなど、彼らの発揮したさまざまな美挙は命令だけではとうてい実行することも、望むこともできないことであった。

彼らは決して、軍服を着ている医療従事者だけではなかった。

一つの家族よりもっと優しく気を配り、真心を尽くして見守り、自分の全てをささげて孝行を尽くす人民の息子、兄弟であった。

彼らの高潔かつ献身的な精神的品格は、首都市民を伝染病恐怖の危機の中から立ち上がらせた不死の力となった。












의약품
고려약
고려약
의약품
의약품
의료기구
의료기구
신형코로나비루스감염증과
방역대책






12



5月30日（最大非常防疫システムの稼動後19日）1日間の全国的な発熱者数 10万人以下に減少

6月9日（最大非常防疫システムの稼動後29日）1日間の全国的な発熱者数 5万人以下に減少

6月24日（最大非常防疫システムの稼動後44日）1日間の全国的な発熱者数 1万人以下に減少

7月11日（最大非常防疫システムの稼動後61日）1日間の全国的な発熱者数 1000人以下に減少

7月24日（最大非常防疫システムの稼動後74日）1日間の全国的な発熱者数 100人以下に減少

7月29日（最大非常防疫システムの稼動後79日）1日間の全国的な発熱者数 0

8月3日（最大非常防疫システムの稼動後84日） **最後の発熱者が全快**







偉大な朝鮮人民が獲得した輝かしい勝利

朝鮮労働党中央委員会と朝鮮民主主義人民共和国内閣によって招集された全国非常防疫総括会議が朝鮮の首都平壌で行われた。

最大非常防疫戦の勝利を宣言する歴史的な総括会議で、金正恩総書記が重要演説を行った。

金正恩総書記は、最大非常防疫システムが稼動してから今までの防疫状況を概括して分析し、党中央委員会と共和国政府を代表して、領内に入った新型コロナウイルスを撲滅し、人民の生命・健康を保護するための最大非常防疫戦で勝利を収めたと厳かに宣言した。

総書記は、われわれの収めた高貴な勝利はわが党の防疫政策の勝利であり、わが国家の危機対応戦略の勝利であり、わが人民特有の強靭さと一心団結の勝利であり、朝鮮式社会主義の制度的優位性によってもたらされた偉大な勝利であると確言した。

総書記は、非常危機の状況下でも農業部門と建設部門、主要工業部門で計画された今年の事業を中断することなく推し進め、全般的な国家活動の円滑性を保障した貴重な成果と経験、教訓について分析・総括し、今回の最大非常防疫戦での勝利を一層強固にしながら、世界的な保健医療危機が収束するまで防疫障壁をしっかりと固守し、防疫活動をより強く行う上で提起される原則と重要課題を明示した。

総書記は、われわれの闘争と未来への確固たる信念と楽観をもって国家と人民の安全を確実に保証し、朝鮮式社会主義の全面的発展を成し遂げるための歴史的大業を力強く推し進めることを呼び掛けつつ、最も尊敬し愛する人民の健康と全ての家庭の安泰を祈った。


조선민주주의
인민공화국
전국비상방역총화회의

金正恩総書記は最大非常防疫戦の勝利に貢献した防疫及び保健医療従事者と科学者に会い、祝賀した







金正恩総書記は全国非常防疫総括会議の参加者たちと記念写真を撮った



首都非常防疫戦で勝利の凱歌を上げて帰還する朝鮮人民軍軍医部門の戦闘員たち













8月14日、朝鮮人民軍軍医部門の戦闘員たちが帰路についた。
しかし、彼らが深夜や明け方に静かに発つとは誰も知らなかった。
最大非常防疫システムが解除されると、人民は肉親のように親しくなった軍医部門の戦闘員が帰還することを寂しく思い、退勤の道に薬局に立ち寄ってみたり、発つ時は必ず知らせてほしいと頼んだりもした。
どんな状況の中でも人民にはいささかの負担もかけてはならないというのが人民軍の精神的・道徳的紀綱である。
90余日にわたる首都非常防疫戦の日々にもこれを固く守った数千人の軍医部門の戦闘員は、人民に些細な迷惑もかけまいとして歓送儀式もなしに深夜や明け方、平穏と安定が訪れた懐かしい首都の市街を静かに離れた。





金正恩総書記は最大非常防疫戦に参加して赫々たる偉勲を立てた朝鮮人民軍軍医部門の戦闘員に会い、意義深い祝賀演説を行った





チュチェ111(2022)年8月18日、金正恩総書記は最大非常防疫戦に参加して首都防衛、人民防衛の聖なる任務を完遂し、不滅の偉勲を立てた朝鮮人民軍軍医部門の戦闘員に会い、祝賀・激励した。

金正恩総書記は祝賀演説で、首都の防疫危機を平定する上で軍医部門の戦闘員が誰よりも一番苦労をしたとし、国家防疫闘争の勝敗を決する要の中心戦闘地域である首都防疫戦場で、不屈の信念と勇気をもって奮闘、活躍することによって、わが軍隊の堅忍不抜の精神と百戦百勝の戦闘力、党の軍隊としての気高い品格と美しい節操を余すところなく発揮した戦闘員たちに党と祖国、人民の名においてあつい感謝を送った。

総書記は、首都防疫戦闘で発揮された戦闘員たちの勇敢さと犠牲的精神は、自分の司令官の真情を誰よりも一番よく知り、その志に従う道では何もためらわないわが軍人の人一倍の忠誠心から噴出した精神的特質であると指摘した。

総書記は、わが党に限りなく忠実な革命戦士、人民の息子、実の兄弟、これらが91日間の聖なる戦闘期間に平壌市民の脳裏に焼き付けられた軍医部門戦闘員の真の姿であったとし、決死の闘いで党の命令なら水火をも辞せず死線を乗り越えるわが軍隊の戦闘的面貌を発揮したばかりでなく、われわれの社会の根本である軍民大団結の貴い革命の財産をしっかりと守った戦闘員たちの輝かしい功勲を高く評価した。

総書記は、人民の軍隊という神聖かつ栄えある呼び名にいつも堂々と応える頼もしいわが革命軍隊を持っているわが党の大きな誇りと自負について披瀝し、全ての参加者が今後も偉大なわが国家のために、偉大なわが党とわが人民のために、偉大なわれわれの尊厳と名誉のために忠実に服務するよう熱烈に呼び掛けた。



金正恩総書記は首都防疫闘争で特出した偉勲を立てた戦闘員たちと意義深い記念写真を撮った



緊張・強化の正常防疫システムに防疫等級が下がり、社会活動と日常生活は正常になった














경애하는 김정은동지의 사상과 령도에 끝없이 충실하자!
공화국선수권대회
온 나라에 체육열풍을 더욱 세차게 일으키자!
4.25 체육단
소백수체육단
국방성국방체육단
압록강 체육단
압록강국방 체육단



史上初の保健医療危機を乗り越えた朝鮮人民は、誇りと自負に満ちて朝鮮民主主義人民共和国創建74周年を意義深く慶祝した




金日成將軍萬歲!
남녀평등권법령 만세!


1948
조선민주주의인민공화국창건
74돐경축
2022



人民死守の90余日

編集：金光洙
文 ：林 玉
翻訳：李成洛、金真革

発行所：外国文出版社
発行日：チュチェ111(2022)年9月